

第 6 1 回関西広域連合委員会の概要

平成 27 年 10 月 10 日
関西広域連合本部事務局

○日 時：平成 27 年 9 月 27 日（日） 16:08～17:01

○場 所：大阪府立国際会議場 12F 特別会議場

○出席者：井戸広域連合長、三日月委員、山田委員、植田副委員（大阪府）、林副委員（鳥取県）、熊谷副委員（徳島県）、小笠原副委員（京都市）、狭間副委員（堺市）、鳥居副委員（神戸市）、宮崎知事室長（和歌山県）、上田総務局長（大阪市）
連携団体：（福井県、三重県、奈良県）

○議事概要

1 協議事項

①関西人口ビジョン及び関西版総合戦略の策定について

- ・関西広域連合においても人口の現状と将来の姿を示す人口ビジョンを平成 28 年 3 月を目標に作成するとともに、次期広域計画の策定を視野に入れ、関西広域連合版の「地方版総合戦略」について平成 28 年 3 月に骨子を策定し、平成 28 年秋に総合戦略を策定することを確認した。

②奈良県加入に伴う関西広域連合広域計画の改定について

- ・奈良県加入に伴う関西広域連合広域計画の改定内容及び今後連合議会 11 月臨時会に改定案を提案していくことについて確認した。

2 報告事項

①平成 27 年台風 18 号に伴う東日本の水害における関西広域連合の支援について

- ・カウンターパートによる応援体制を継続している東日本大震災被災地域である宮城県大崎市に対する兵庫県からの支援状況について報告した。

②関西圏域の将来展望シンポジウムについて

- ・平成 27 年 9 月の「関西圏域の展望研究会」最終報告を踏まえ、平成 27 年 11 月 14 日（土）に石破地方創生担当大臣の特別講演、座談会、実践家等によるパネルディスカッションを実施することについて報告した。

③東南アジア（フィリピン・マレーシア）トッププロモーションの実施結果について

- ・山田委員を団長に 9 月 18 日から 21 日の間にフィリピン・マニラ及びマレーシア・クアラルンプールにおいて「関西」の認知度向上・誘客促進を目指して行ったトッププロモーションの概要について報告した。また、構成府県市が連携し「関西」を PR していくことについて確認した。

④「KANSAI 国際観光 YEAR2015」の第 2 回世界遺産サミットと連携した取り組みについて

- ・「関西の世界遺産等」をテーマに関西の魅力を発信している「KANSAI 国際観光 YEAR2015」の事業として、11 月に和歌山県で開催される「第 2 回世界遺産サミット」と連携して、世界遺産によるインバウンド観光推進の取り組みを行うことを報告した。

⑤「関西文化の日」及び「関西文化月間」の実施について

- ・13 回目となる秋の恒例イベント「関西文化の日」を 11 月 14 日（土）、15 日（日）を中心に実施すること、また、昨年に引き続き「関西文化の日」の取組と連動し、11 月を「関西文化月間」と位置付け、関西各地の様々な芸術文化情報を幅広く発信していくことを報告した。また、神戸で 9 月 19 日～11 月 23 日の間、港で出会う芸術祭神戸ビエンナーレ 2015 が開催されていることについて報告があった。

⑥風土記 5 カ国サミットの開催について

- ・「播磨国（はりまのくに）風土記（ふどき）」編さんから今年で 1300 年になるのを記念し、全国の専門家が集まって語り合う標記サミットを 11 月 29 日に兵庫県加西市で開催することを報告した。

⑦歴史文化遺産フォーラム『古墳で読み解く日本の古代』の開催について

- ・大陸の影響を受けつつ独自に進化を見た日本の古墳を通して日本の始まりを見るとともに、百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を応援するフォーラムを、11月15日に開催することを報告した。

⑧国際シンポジウム「関西アーティスト・イン・レジデンス」の開催について

- ・海外アーティスト等が地域住民と交流を図りながら制作活動を行うアーティスト・イン・レジデンス（AIR）の取組を紹介し、関西の魅力を国内外に発信するとともに、各地域の文化・国際交流の促進を図るシンポジウムを、鳥取藝住祭と連携して鳥取県で11月28日に開催することを報告した。

⑨「第4回アジア太平洋ジオパークネットワーク山陰海岸シンポジウム」の実施結果について

- ・アジア各国のジオパーク関係者等が、ジオパークの現状や課題を共有し今後あるべき姿を探る標記シンポジウムを9月16日～9月20日の間、山陰海岸で開催されたことについて報告した。また、会期中に関西広域連合のブースを設置し、「KANSAI 国際観光YEAR」2015年のテーマ「関西の世界遺産等」を題材にした観光PRに取組んだことについて報告した。

⑩「関西産業人材シンポジウム」の開催について

- ・関西経済の強化に向けて、関西全体で産学が連携した企業の競争力を支える高度産業人材の確保・育成の取組が促進されるよう、標記シンポジウムを大阪府において12月8日開催することを報告した。

⑪危険ドラッグ（シバガス）対策について

- ・新たな形態の「危険ドラッグ」であり、今後、国内でも乱用される可能性がある「シバガス」について、構成府県が連携して、緊急的な広報・啓発を行い、健康被害の発生を未然に防止すること、また、11月2日に実務担当者会議を開催し、指定薬物等に関する規制・啓発についての情報共有を図るなど今後の対応について報告した。

⑫「広域連合委員会」におけるカーボン・オフセットの実施について

- ・関西広域連合委員会の開催に伴い排出される温室効果ガスを”実質的にゼロ”とするカーボン・オフセット会議を今回の委員会と12月開催の広域連合委員会を対象に実施し、その取組結果をホームページ等で広報していくことを報告した。

⑬世界最大のデジタルコンテンツ等に関する学会・展示会「SIGGRAPH」のアジア版「SIGGRAPH ASIA」の神戸での開催について

- ・世界最大のCGとインタラクティブ技術を中心としたデジタルメディア、デジタルコンテンツの祭典「SIGGRAPH」が「SIGGRAPH ASIA」として神戸市で開催されることについて報告した。

3 資料配布

- ・平成27年度主要行事日程